



2021.3.14

ニリンソウ自生地保護 活動情報

赤塚公園ニリンソウを守る会
編集責任：運営サポーター／
木村松夫 090-8646-9757
akatsukanironso@gmail.com



ニリンソウ月間中のサービスセンター主催の行事は中止になりました。ご来園のみなさまには、万全のコロナ感染防止対策を取った上で、ニリンソウをお楽しみください。

- ・ボランティアによる自主活動
3/29、4/5、4/12、4/19 9:00～12:00
植物の観察・記録活動 ため池公園梅林下集合 → 大門まで歩きます。
- ・4/11(日) 10:00 サービスセンター出発 → 赤塚公園
武蔵野台地崖線(徳丸地域)のニリンソウ観察会

昨年秋からの手入れの成果あり ニリンソウが見ごろを迎えます



大門地区ニリンソウ大群落の東側くぼ地の作業前と作業後

左の2枚の写真

ニリンソウが葉を展開する前にヤエムグラが葉を広げていました。このままだと、ニリンソウが葉を広げることができません。そこで、2/14 このヤエムグラの抜き取りを行って、一時は茶色の地肌を見せていた林床。



3/14 には一面ニリンソウが展開。手入れの成果が現れました。

そして、開花



でも、ニリンソウを守ることだけが目的ではありません。
ニリンソウが生きられる環境とはほかの野草・植物も生きやすい環境
さらに昆虫・野鳥などの多様な生き物がお互いに支えあってこそ生きていけるのだから、その環境を未来に残す活動が保護活動です。

<クイズ>上の種名と下の写真群とを対照してどれがどれだか当ててください

●ニリンソウシーズンに大門自生地に咲いている野草●

オオイヌノフグリ	ヒメオドリコソウ	ホトケノザ	ジロボウエンゴサク	ムラサキケマン
ヤブニンジン	セントウソウ	オドリコソウ	ヤマブキソウ	タチツボスミレ
ホウチャクソウ	ハナウド	ウラシマソウ	ダイコンソウ	ニリンソウ



<これまたクイズ>頭上を見上げれば、樹木は新芽を吹いたり花を咲かせたり・・・下の写真はどれがどれ？ ニフトコ（蕾から開花へ）、イヌシデ、クヌギ、コナラ、ウワミズザクラ、



エゴノキ



下手な写真なのに小さく印刷されたものでは分からないのは当たり前。分からなくて、自信喪失になる必要ありません。

これからのニリンソウ自生地保護活動は「赤塚公園ニリンソウを守る会」が担うことになりました。

参加者一人ひとりの自主活動が集合したグループです。

ここの自然を未来に残すための活動が保護活動です。誰でも参加、大歓迎！